

～日本文化研修でシャボン玉石けん工場見学へ行ってきました。～

11月18日（水）に、九州共立大学および九州女子大学所属の短期留学生、九州共立大学・九州女子大学共通教育機構所属の交換交流生の57名は、日本文化研修で「シャボン玉石けん工場」見学へ出かけました。

工場見学に先立ち、市販の洗濯洗剤との比較実験を織り交ぜながら、シャボン玉石けん製品の特徴について、とても丁寧に説明をしていただきました。市販の洗剤には「蛍光増白剤」が含まれるので、それらで洗濯した衣類にブラックライトを当てると青白く光るのですが、シャボン玉石けんの洗濯洗剤で洗った衣類は、ブラックライトを当てても光ることはなく、そのことからシャボン玉石けんは無添加で安全であることがわかりました。

その後、班ごとに分かれ、石けんの製造工程を見学しました。シャボン玉石けんが身体に優しい証拠として、作る行程の中で、舌で舐めて確認作業をしている場面を実際に見せていただき、学生は皆、大変驚いていました。そして最後に、一つの会場に全員集合し、製造部の方からの会社概要について説明をしていただきました。

石けんの製造現場の見学や、DVD・実験を含めた説明を通して、シャボン玉石けん工場で作られている無添加の石けんが環境にも身体にも優しいものであり、洗濯洗剤で全身を洗っても問題のないことなどを学びました。

公害克服都市の北九州市において、非常に重要な役割を果たしてきた「シャボン玉石けん工場」の見学は、学生にとって、とても良い刺激となり、充実した研修となりました。

